令和7年度

第1回 学校運営協議会



令和7年4月30日(水)

浜松市立内野小学校

第1回 内野小学校運営協議会

- 1 日 時 令和7年4月30日(火) 13時00分から14時00分
- 2 場 所 内野小学校 北校舎3階 会議室
- 3 次 第
 - (1)会長挨拶
 - (2)校長挨拶
 - (3)任命書交付
 - (4) 自己紹介
 - (5)議長の選出
 - (6)熟議 進行:議長
 - · 学校運営の基本方針について (浜松市学校運営協議会規則確認 ※別冊)
 - ・いじめ防止等のための基本的な方針について ※別冊
 - ・夢育やらまいか事業に対する意見書について
 - ・R7自己目標について (前回会議録、令和6年度協議会自己評価の確認)
 - (7) 連絡

<今後の予定>

第2回 10月10日(金)13:30~14:30 第3回 2月 2日(月)13:30~14:30

令和7年度 浜松市立内野小学校 学校経営構想

- 国の施策 -

第4期教育振興基本計画

- 持続可能な社会の創り手の 育成
- 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

はままつの教育 -

第4次浜松市教育総合計画 <目指す子供の姿>

- ・自分らしさを大切にする子供
- ・他者と協働し、主体的に行動できる子供
- ・自己調整しながら、粘り強く取り 組む子供

浜名中学校区で 目指す子供の姿

節度と思いやりのある浜名の子 〜挨拶で広がる 笑顔と思いやり〜

<学校教育目標>

きらきら輝く内野の子

~「なりたい自分」を思い描き「今すべきこと」を実践する~



5



美しい心の子

知恵を出し合い学ぶ子

のびのび元気な子

「にこにこ」

「なるほど」

「はつらつ」

- ☆物事を自分事としてとらえ られる子
- ☆一人一人の自分らしさを認 められる子
- ☆目標を持って学び、付けた 力を生かす子
- ☆相手の考えや思いに傾聴し 自分の考えを伝えられる子

☆自ら考え、健康·安全に気を 付けて生活する子

☆進んで運動に親しみ、楽しむ 子

く具体的方策>

- ・それぞれの立場で輝ける 子供たちの居場所づくり
- ・基本的生活習慣の確立
- ・子供同士の関わり方の支援

く具体的方策>

- ・一人学びの充実と目的のある自然発生的な対話
- ·効果的な振り返り(見つめる 時間)の実施と活用

<具体的方策>

- ·心身ともに安全安心に過ごせ る学校環境づくり
- ・健康安全教育、防災教育の推 進と実践

<キャリア教育の視点>

かかわる力

たかめる力

のりこえる力 🥌

つなげるカ

<地域との連携>

- ・防犯ボランティア・・子ども見守りボランティア・アリスの会
- ・図書館ボランティア・学校PTA
- ・家庭・地域との連携や関係を深め、信頼関係や教育力の向上を図る。
- ・持続可能な学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の推進

<目指す教職員の姿>

- ・子供の自分らしさを受け止める教職員
- ・愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
- ・専門性と指導力を磨き続ける教職員。

内野小だより

令和7年 4月7日

浜松市立内野小学校



今年度も どうぞよろしくお願いいたします

新しい年度が始まりました。校庭の草花も咲き揃い、内野小学校の子供たちの入学や進級をお祝いしています。本年度の内野小学校は、125人の1年生を迎え、全校児童1022人でスタートしました。本校では、学校教育目標「きらきら輝く内野の子~なりたい自分を思い描き、今すべきことを実践する~」を目指して、学校職員が一つのチームとなり、誠心誠意取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月7日(月)の始業式では、子供たちに向けて次のような話をしました。

内野小学校では、みなさん一人一人が、学校の目標である「きらきら輝く内野の子」になることを願って、今年度も、全力で応援していきます。

この目標は昨年度と同じですが、今年度は特に、みなさんにお願いしたいことがあります。それは、学校の目標をみなさんと共に達成していくために「<u>なりたい自分</u>を思い描き、今すべきことを実践する」ことを進めていってほしいのです。

みなさんは、今年度どんな「自分」になりたいですか。みなさんは、きっと今、新しい学年・学級で、しっかり楽しく勉強や運動をしたい!と、心の中に思い描いていることと思います。それは例えばどんなことをしている自分の姿ですか。「友達を今より10人増やす自分」ですか。「毎時間発表をする自分」ですか。それとも「昼休みには外に出て元気に遊ぶ自分」ですか。明日はどんな自分になっていたいですか。1週間後はどんな自分でありたいですか。1年後はどんな自分を目指しますか。ぜひ「なりたい自分」を思い描いてください。それは「明日の自分」でも、「10年後の自分」でもかまいません。また、なりたい自分は、何回変わってもOKです。

そして「なりたい**自分**」になるために「今すべきこと」をこつこつ積み重ねていきましょう。学校中の先生が、みなさんの成長を楽しみに、全力で応援していきます。

室町時代の能楽師である世阿弥(ぜあみ)の言葉に「初心忘れるべからず」という言葉があります。物事に慣れて慢心しないように、最初の謙虚な気持ちを忘れないようにしなさい、という意味のことわざです。私たち内野小職員も、この春にお預かりした子供たちの姿を前にして感じた初心を胸に刻み、内野の子が、無限の可能性に向けて大きな夢(なりたい自分)を持ち、それに向けた日々の努力(今すべきこと)を積み重ねていけるよう、全力で支援してまいります。保護者、地域の皆様には、昨年度同様に変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願いをし、新年度スタートの御挨拶とさせていただきます。

校 長 牛熊 周

浜松市立うちの小学校 夢をはぐくむ学校づくり推進協議会 代表 杉本 賢一 様

> 浜松市立内野小学校運営協議会 会長 岡田 正利

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和7年4月30日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決 しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

子供たちに地域のよさを実感させる活動を充実させるべきである。

⇒学区にある企業や地域の方々の力をお借りして、子供たちが実際に田植え や稲刈りなどの体験をしたり、地域の方の話をうかがったりする場を設定 する。

令和 6 年度 学校運営協議会自己評価表 浜松市立(内野小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

見守りボランティアの拡充

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 〇いじめ防止等の基本方針や具体的な施策について説明を受け、不登校やいじめ被害の状況を確認でき、委員が共通認識できた。
- 〇学校と地域のつながり方や関わり方について、地域の中で協力できることなど明らかに なった。
- ○委員の意見等を聞き、問題点や現状を知ることができた。解決に至る意見(策)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる 学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 〇市や子供会等でも見守りボランティアの拡充としてチラシの配布を行っているが、もう 少し範囲を広げてどういった場所や方々へ働き掛けをしたらよいか熟議ができたとは思 う。
- 〇見守りボランティアの拡充を検討し、各家庭と学校、地域のつながりを大切に考えることができた。
- 〇本年度の目標について十分な議論はできたと思うが、地域の方々へさらなる案内が継続 して必要だと感じた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 〇初めてCS便りを発行した。有言実行するよう行動したが、話し合う時間をもてばさら によかった。
- 〇本年度としてであれば、十分な発信ができたと思う。R7年度においても、PTA活動や地域行事等のタイミングで積極的な案内を継続していく必要があるとも感じた。
- 〇学校からの発信はあるかと思われるが、協議会自ら発信することも大事であるとの意見が出た。今後の課題である。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ○見守りボランティアの拡充を具体的に、どのように広げていくのか明確にしたい。
- ○学校支援活動の充実について検討
- ○運営協議会の活動PR(より知ってもらうための発信)
- ○いろいろな分野のボランティアを充実させたい。